

# 地震発生後の安全確認手順

## 地震発生直後の対応(実施済)

**地震発生**

(120ガル～450ガル)

**プラント停止**

**中央制御室での状況確認**

**巡視点検**

異音・異臭・漏えい・破損の確認

原子炉格納容器内  
の機器等の点検

冷温停止(100℃)確認後

冷温停止(100℃)到達後

■保安規定に定める運転上の制限を確認

■動作確認試験

- ・非常用炉心冷却系
- ・非常用ディーゼル発電機

## 【特別な保全計画】

(3～5号機について、以下のとおり)

### プラント停止中の対応

#### 安全・安定運転に必要な設備

##### ■機器単位の点検

外観点検・漏えい確認  
基礎ボルトの打診点検  
ポンプ、モータ等の  
運転時の振動データ評価 等

(5号機の耐震B, Cクラス  
設備について追加)

##### ■システム単位の点検

運転によるシステム機能の確認  
安全上重要な機能の確認  
(運転中の機能確認を含む)

安全上重要な設備  
について地震観測  
記録を用いた設備  
健全性の評価

結果から必要に応じ見直し

異常のないことを確認

プラント起動過程での  
運転状況確認

結果から必要  
に応じ見直し

プラント起動後の  
運転状況確認(※1)

結果から必要  
に応じ見直し

**通常運転**

※1 確認にあたっては、原子炉を運転し、蒸気を使用して機器やシステムの機能を確認したり、プラント全体の運転状態を確認する場合があります。

地震観測記録

※2  
設計の範囲内か

No

計画の見直し

終了

※2 観測記録と基準地震動  $S_1$  との応答比較により確認